

1 少年少女柔道競技実施要項

- 1 日 時 平成21年10月 4日（日） 9時30分～ （開始式）
- 2 会 場 山形県体育館主競技場
- 3 主 管 山形県柔道連盟 山形市柔道連盟
- 4 種別(種目) 小学生男子団体戦 小学生女子団体戦
- 5 参加資格 (1) スポーツ少年団に登録している4年生以上の小学生とする。
(2) チーム構成は単一チームであること。
(3) 各地区（各教育事務所）から選考されたチームであること。
(4) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入すること。
- 6 チーム編成 (1) 男子 監督1名・選手7名（選手5名、補欠2名）とする。
女子 監督1名・選手5名（選手3名、補欠2名）とする。（補欠の補充は認めない。）
(2) 出場順序は体重の軽い者からとする。なお、試合毎のオーダーの組み替えは認めない。
(3) 選手の申込提出後の変更は認めない。但し選手の負傷などで止むを得ない事態が発生した場合は、大会前日午前10時までに下記「18 種目連絡先」に理由書を添えて変更届を提出すること。
- 7 試合及び審判 本大会の試合及び審判は、①本大会実施要項、②講道館柔道試合審判規程・少年規程（小学生対象）、③審判会議申し合わせ事項によって行う。
- 8 試合時間 すべて2分間（代表戦も含む）
- 9 「優勢勝ち」の判定基準
規程第40条第2項を適用する。（「有効」又は「注意」があったとき）但し、代表戦は同条第3項を適用し、「判定」により必ず勝敗を決する。
- 10 競技方法 (1) 出場チームは男子2ブロック、女子1ブロックとする。
(2) リーグ戦を行い、第1位のチームによるトーナメント戦とする。
(3) チームの勝敗及び順位の決定方法
①チーム間の勝敗決定方法は次の順序による。
ア 勝者数の多いチーム
イ 「一本勝ち」の多いチーム
ウ 「技あり勝ち（優勢勝ち）」の多いチーム
エ 以上でも同内容の場合は、引き分けとする。
②リーグ戦におけるチームの順位決定方法は、次の順序による。
ア 勝数の多いチーム
イ 勝者数の多いチーム（代表戦は除く）
ウ 「一本勝ち」の多いチーム（代表戦は除く）
エ 「技あり勝ち（優勢勝ち）」の多いチーム（代表戦は除く）
③リーグ戦でトーナメント戦進出のかかるチームが同率の場合に限り、代表戦を行い決定する。
④代表戦は登録選手の中から自由に選出することができるものとする。
(4) 決勝トーナメントの組合せは、リーグ戦終了後に抽選で決める。
(5) ゼッケンの着用
柔道着に ゼッケン（団名）を縫い付けて出場すること。布地は白色。サイズは概ね横30cm 縦20cm 名字（姓）上 団名 下 男子は黒色 女子は赤色
初めからゼッケンを付けていない場合は失格とする。

- 11 表 彰 (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。
- 12 開 始 式 9時30分より競技会場で行う。
- 13 閉 会 式 競技終了後競技会場で閉会式を行う。
- 14 参 加 申 込 所定の様式により、5部（※1部参加者控え）作成し、8月28日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。
- 15 参 加 料 参加者1人400円（選手・監督）
- 16 安 全 管 理 (1) 救護係として山形県接骨師会山形支部会員を配置して、万が一の事故発生に備える。
(2) 当日の休日診療機関
県立中央病院 TEL (023) 685-2655 山形市青柳1800
山形市立病院済生館 TEL (023) 625-5555 山形市七日町1-3-26
休日診療所 TEL (023) 641-3650 山形市香澄町2-9-13
- 17 そ の 他 (1) 審判・監督会議を、大会当日午前8時50分より武道館食堂で行う。
(2) ゴミや空缶は責任を持って持ち帰ること。
(3) 本大会は東北大会への予選とする。
(4) 体重について計量は行わないが、偽りの申告をすることのないように厳に注意すること。
- 18 種目連絡先 山形県柔道連盟 小林 繁男

2 少年少女剣道競技実施要項

- 1 日 時 平成21年10月 4日（日） 9時30分～ （開始式）
- 2 会 場 南陽市民体育館
- 3 主 管 山形県剣道連盟
- 4 種別(種目) 小学生男子団体戦 小学生女子団体戦
- 5 参加資格 (1) スポーツ少年団に登録している3年生以上の小学生とする。
(2) 小学生男子チームに女子を混合して編成することができる。
但し、女子の起用については、選手5名編成の場合は2名以下、4名・3名編成の場合は1名とする。
(3) チーム構成は単一チームであること。
(4) 各地区（各教育事務所）から選考されたチームであること。
(5) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入すること。
- 6 チーム編成 男子チーム 5人制 監督1名・選手7名（うち補欠2名）とする。
女子チーム 3人制 監督1名・選手5名（うち補欠2名）とする。
(原則として男子・女子の両チーム出場の場合には、男女別に監督をつけることが望ましい。)
- 7 競技規則 全日本剣道連盟試合・審判規定による。
- 8 競技方法 (1) 男子4ブロック、女子2ブロックに分け、3チームによるリーグ戦を行い、第1位のチームによる決勝トーナメント戦を実施する。(3位は2者とする。)
(2) 試合は3本勝負とし、試合時間は2分とする。勝敗が決まらない場合は引分けとする。
(3) 順位については、予選リーグは①勝数（勝1点、引分け0.5点、負0点）②勝者数③勝本数の順序で決定する。また、決勝トーナメントは①勝者数②勝本数の順序で決定する。同率の場合は代表者戦（1本勝負）で順位を決定する。勝敗が決まらない場合は、2分刻みで延長戦を行い、勝敗が決するまで行う。
- 9 表 彰 (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。
- 10 開 始 式 9時00分から審判・監督会議、9時30分から開始式を競技会場で実施する。
- 11 閉 会 式 競技終了後競技会場で実施する。
- 12 参加申込 所定の様式により、5部（※1部参加者控え）作成し、8月28日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。
- 13 参加料 参加者1人400円（選手・監督） ※監督が男女2チームを兼任する場合は1名分
- 14 そ の 他 (1) ゴミ、空き缶や弁当のカラは各団責任を持って持ち帰ること。
(2) 救護員を会場内に配置する。
- 15 種目連絡先 山形県剣道連盟 金森 正幸

3 少年少女ミニバスケットボール競技実施要項

- 1 日 時 平成21年10月 4日（日） 9時30分～ （開始式）
- 2 会 場 酒田市国体記念体育館 酒田市八幡体育館 遊佐町民体育館
鶴岡市藤島体育館 庄内町総合体育館
- 3 主 管 山形県バスケットボール協会 山形県ミニバスケットボール連盟
酒田地区ミニバスケットボール連盟 鶴岡地区ミニバスケットボール連盟
- 4 種別(種目) 小学生男子 小学生女子
- 5 参加資格 (1) スポーツ少年団に登録している小学生とする。
(2) チーム構成は単一チームであること。
(3) 各地区（各教育事務所）から選考されたチームであること。
(4) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入すること。
- 6 チーム編成 監督・コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー各1名、選手10名以上15名以内とし、
帯同審判1名とする。帯同審判はミニ公認以上の有資格者であること。
帯同審判は監督・コーチを兼ねてもよいが、同一団男女出場の場合、男女各チームにそれぞれ置くこと。
- 7 競技規則 日本バスケットボール協会制定のミニバスケットボール競技規則による。
- 8 競技方法 男女24チームを6ブロックに分け、4チームのトーナメント戦及び敗者戦を実施する。
- 9 表彰 (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。
- 10 開始式 9時30分より競技会場ごとに実施する。
- 11 閉会式 競技終了後、競技会場ごとに実施する。
- 12 参加申込 所定の様式により、5部（※1部参加者控え）作成し、8月28日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。
- 13 参加料 参加者1人400円（選手・監督・コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー）
- 14 その他 (1) 選手は4番以上の一連番号をつけた濃色・淡（白）色のユニフォームを準備すること。
(2) 開会式でチーム代表がチーム紹介（地域又はチームの特色）を1分位行うので、準備しておくこと。
(3) 各会場8時30分開場とする。
(4) ゴミや空き缶は責任をもって持ち帰ること。
- 15 種目連絡先 山形県ミニバスケットボール連盟事務局 理事長 佐藤 光也

4 少年サッカー競技実施要項

- | | | |
|----|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 日 時 | 平成21年10月 4日（日） 9時30分～（小学生）
平成21年10月11日（日） 9時30分～（中学生） |
| 2 | 会 場 | 山形県総合運動公園サッカー場・ラグビー場・第2運動広場（小学生）
酒田市飯森山多目的グラウンド（中学生） |
| 3 | 主 管 | 山形県サッカー協会 山形地区サッカー協会 |
| 4 | 参加資格 | (1) スポーツ少年団に登録し、小学生は協会4種登録しているチーム。
(2) チーム構成は単一チームであること。
(3) 各地区（教育事務所）から選考されたチームであること。
(4) 小学生はU12以下で、中学生はU13以上U15以下とする。
(5) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入すること。 |
| 5 | チーム編成 | 小学生・中学生ともに監督1名、選手20名以内とする。 |
| 6 | 競技規則 | (1) 平成20年度日本サッカー協会競技規則に準じる。
(2) 使用球は革（皮）製4号球とする。中学生は革（皮）製5号球とする。
(3) 交替は登録メンバーの範囲内とする。
(4) 試合中の選手の出入りは規則に従い自由とする。
(5) 中学生のコートサイズは通常サイズとする。 |
| 7 | 競技方法 | (1) 小学生は20チームを5ブロックに分け、トーナメント制とする。
(2) 中学生は参加チーム数により決定する。（時間・組合せ等）
(3) 試合時間は40分とし、同点の場合はPK戦（少年）にて決する。
(4) 決勝戦で同点の場合、10分（5分・5分）の延長戦を行い、それでも決しない場合は、通常のPK戦とする。
(5) ゴールの大きさは少年用とするが、会場備え付けのゴールの使用も可とする。
中学生は一般用とする。
(6) 帯同審判制であるため、参加チームは準備し、参加すること。
帯同審判が不在のチームの参加は認めない。
(7) 試合数は各チームとも2試合を消化する。（小学生） |
| 8 | 表 彰 | (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。 |
| 9 | 開 始 式 | 9時30分より実施する。（今年度小学生は開会式を実施しない） |
| 10 | 閉 会 式 | 競技終了後、実施する。 |
| 11 | 参加申込 | 所定の様式により、5部（※1部参加者控え）作成し、8月28日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。 |
| 12 | 参 加 料 | 参加者1人400円（選手・監督） |
| 13 | そ の 他 | (1) 選手は開始式予定時刻10分前までに集合のこと。
(2) チームの服装は統一されたものが望ましい。
(3) ユニフォームには背番号をつけること。
(4) スポンサー名の記載したユニホーム着用は禁止。
(5) 雨天時も実施するが、台風・雷等の場合は協議する。
(6) ごみや空き缶は責任をもって持ち帰ること。
(7) 当日、体調不良に選手の参加は認めない。 |
| 14 | 種目連絡先 | 山形地区4種委員会事務局長 武田 充巨 |

5 少年野球競技実施要項

1 日 時	平成21年10月 3日 (土) 9時00分～ (開始式) 【予備日 10月 4日(日)】
2 会 場	鶴岡市西部公園多目的グラウンド 鶴岡市赤川河川緑地野球場 鶴岡市榎引総合運動公園野球場 鶴岡市朝日スポーツセンターグラウンド
3 主 管	山形県スポーツ少年団野球部会
4 種別(種目)	小学生(軟式野球)
5 参加資格 (チーム構成)	(1) スポーツ少年団に登録している4年生以上の小学生とし、チームは単一チームとする。 なお、リトルリーグ・リトルシニア等に本年度登録のある団員の参加は認めない。 (2) 1チームのメンバーは、監督1名・コーチ2名以内・選手20名以内とする。 (3) 20歳以上の成人の責任者をチームの代表者として届け出なければならない。 (4) チームに必ず引率責任者(成人20歳以上の者で代表者または監督が兼ねることができる)を付けること。なお、引率責任者は出発から帰宅までの責任が持てる者とし、試合中ベンチの中に入れるものとする。また、服装はスポーツ行事にふさわしいものとする。 (5) 出場選手は必ずユニフォームに背番号(選手は1番から27番までとし、監督は30番、コーチは1名の場合は29番、2名の場合は内1名は28番とし、主将は10番とする)をつけること。 (6) 監督・コーチは選手と同一のユニフォーム・スパイクを着用すること。 (7) 各地区(各教育事務所)から選考されたチームであること。 (8) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入すること。
6 競技規則	(1) 2009年度公認野球規則を適用する。 (2) その他、全日本軟式野球連盟競技者必携「少年野球に関する事項」および、本大会特別規則を適用する。
7 使用用具	(1) 全日本軟式野球連盟公認球C号を使用する。 (2) バットは連盟公認のものを使用すること。(JSBB少年用または学童用表示のもの) (3) 金属製スパイクの使用を禁止する。 (4) 選手は試合出場に際し、打者・次打者・走者およびベースコーチは両耳付きヘルメット、捕手は全日本軟式野球連盟公認のマスク・プロテクター・レガーズおよび捕手用ヘルメットを着用しなければならない。
8 競技方法	(1) 全試合7回戦または1時間30分とし、5回以降7点差のコールドゲームを適用する。 7回または1時間30分で勝敗のつかない場合は、最終選手9人による抽選で勝敗を決める。 (2) 試合は16チームを4ブロックに分け、各ブロック4チームによるトーナメント戦とする。3位決定戦を行わず1回戦敗者2チームを3位とする。 (3) 投手は変化球を投げることを禁止する。 (4) 抗議は、監督または当該プレーヤーの1人のみ。 (5) 試合開始予定時刻の1時間前に集合し、競技本部に連絡すること。
9 表 彰	(1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。 (2) ブロックごと第3位(2チーム)まで賞状を授与する。
10 開 始 式	9時00分から各球場で実施する。参加チームの選手全員が参加すること。
11 閉 会 式	競技終了後、会場ごとに閉会式を実施する。
12 参加申込	所定の様式により、5部(※1部参加者控え)作成し、8月28日(金)まで当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。
13 参加料	参加者1人400円(選手・監督・コーチ)
14 そ の 他	(1) 大会参加の際、健康保険被保険者証を持参すること。 (2) ゴミは責任を持って持ち帰ること。
15 種目連絡先	山形県スポーツ少年団部野球部会鶴岡田川支部 後藤 克人

6 少年少女バレーボール競技実施要項

- 1 日 時 平成21年10月 4日（日）
- 2 会 場 鶴岡市朝日スポーツセンター 鶴岡市櫛引スポーツセンター
- 3 主 管 山形県バレーボール協会 山形県小学生バレーボール連盟
- 4 種別(種目) 小学生男子 小学生女子
- 5 参加資格 (1) スポーツ少年団に登録している小学生とする。
(2) チーム構成は単一チームであること。
(3) 各地区（各教育事務所）から選考されたチームであること。
(4) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入すること。
- 6 チーム編成 監督1名 コーチ1名 マネージャー1名 選手12名
- 7 競技規則 (1) 平成21年度（財）日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。
(2) 使用球 軽4号球（人工皮製 小学生用 210g程度）
(3) コートの広さ 16m×8m
(4) ネットの高さ 2m
- 8 競技方法 (1) 男子は12チームを3ブロックに分け、各ブロック3セットマッチのトーナメント戦とし、3位決定戦を行わない。
(2) 女子は24チームを6ブロックに分け、各ブロック3セットマッチのトーナメント戦とし、3位決定戦を行わない。
- 9 表 彰 (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。
- 10 開始式 9時00分より行う。
- 11 監督会議 開始式終了、後本部席前で行う。
- 12 閉会式 各コートの競技終了後、本部席前で行う。
- 13 参加申込 所定の様式により、5部（※1部参加者控え）作成し、8月28日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。
- 14 参加料 参加者1人400円（選手・監督・コーチ・マネージャー）
- 15 その他 (1) 監督・コーチ・マネージャーのうち、1名は成人であること。また、1名以上は（財）日本バレーボール協会／小学生バレーボール連盟が共催する指導者研修会の受講証を所持しているか、日体協認定の指導員・上級指導員・コーチ・上級コーチのいずれかの資格を有し、ともに証明書を試合時には胸に下げていなければならない。
(2) 選手は同色のユニフォームを着用すること。ユニフォームの番号は、申し込みのとおりの1～12までの一連数字を用いることが望ましい。
(3) ゴミや空き缶は責任をもって持ち帰ること。
- 16 種目連絡先 山形県小学生バレーボール連盟 田中 幸男

7 少年少女卓球競技実施要項

- 1 日 時 平成21年11月3日(火) 9時15分～ (開始式)
8時45分～ (監督会議)
- 2 会 場 東根市民体育館
- 3 主 管 山形県卓球協会
- 4 種別(種目) 小学生男子団体戦 小学生女子団体戦
- 5 参加資格 (1) スポーツ少年団に登録している小学生とする。
(2) チーム構成は単一チームを原則とするが、メンバーが6人に満たないチーム同士でのチーム編成も可とする。
(3) 各地区(各教育事務所)から選考されたチームであること。
(4) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入すること。
- 6 チーム編成 1チーム 監督1名・選手6名、補欠4名以内。
- 7 競技規則 平成20年9月1日改正の日本卓球ルールによる。
- 8 競技方法 (1) 4単1複(①シングルス、②シングルス、③ダブルス、④シングルス、⑤シングルス)
1マッチは11点の5ゲームとする。
(2) 選手はシングルスかダブルスのどちらか一方のみ出場できる。
(3) 男女各20チームを5ブロックに分け、各ブロック4チームによるリーグ戦とする。
(4) 第1試合からエントリー選手の中でオーダーを決定する。
(5) 全試合5番まで試合を行うが、記録は3点先取とする。(決勝トーナメントは3点先取とする)
(6) 選手はゼッケンを着用すること
- 9 使用球 ニッタク硬球(オレンジボール)
- 10 表彰 (1) 予選ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) 予選ブロックごと第3位まで賞状を授与する。
(3) 決勝トーナメントは3位まで賞状を授与する。
- 11 開始式 9時15分より競技会場で行う。
- 12 参加申込 所定の様式により、5部(※1部参加者控え)作成し、8月28日(金)まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。
- 13 参加料 参加者1人400円(選手・監督)
- 14 その他 (1) ゴミや空き缶は責任をもって持ち帰ること。
- 15 種目連絡先 山形県卓球協会 奥田 孝之

8 少年少女バドミントン競技実施要項

- 1 日 時 平成21年 9月27日 (日) 午前9時30分～ (開始式)
- 2 会 場 新庄市体育館
- 3 主 管 山形県バドミントン協会 山形県小学生バドミントン連盟
- 4 種別(種目) 小学生男子団体戦 小学生女子団体戦
- 5 参加資格 (1) スポーツ少年団に登録している小学生とする。
(2) チーム構成は単一チームであること。
(3) 各地区(各教育事務所)から選考されたチームであること。
(4) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入すること。
- 6 チーム編成 監督1名、コーチ1名、選手7名以内
- 7 競技規則 (1) 現行の日本バドミントン協会競技規則並びに大会運営規程による。
(2) 使用シャトルは、二種公認水鳥球とする。各チーム持ち寄りとする。
- 8 競技方法 (1) 原則として4チームを1ブロックに分け、それぞれトーナメント戦とし、3位決定戦を行う。
(2) 2複1単とし、単複ともラリーポイント制1ゲーム15点先取、3ゲームマッチとする。
(単複を兼ねることはできない)
(3) 男女とも各団1チームの参加とする。
- 9 表 彰 (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。
- 10 監督会議 午前9時00分より競技会場で行う。
- 11 開始式 9時30分より競技会場で実施する。
- 12 閉会式 競技終了後、競技会場で実施する。
- 13 参加申込 所定の様式により、5部(※1部参加者控え)作成し、8月28日(金)まで当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。
- 14 参加料 参加者1人400円(選手・監督・コーチ)
- 15 その他 (1) 選手はチーム名を必ずつけるものとし、大きさは自由とする。
(2) 相手チームのこともあるので、参加申込み後は、無断不参加のないよう十分注意すること。
(3) スポーツ少年団旗を持参すること。
(4) 駐車場の関係で、相乗りするなど、車の台数を極力少なくすること。
(5) ゴミ、空き缶、ペットボトル等、責任をもって持ち帰ること。
(6) 男女各々監督、コーチを別々につけること。
- 16 種目連絡先 山形県小学生バドミントン連盟事務局 遠藤 宏一

9 少年少女ソフトボール競技実施要項

1	日 時	平成21年10月 3日（土） 9時30分～ （開始式） 【予備日 10月 4日（日）】
2	会 場	酒田市光ヶ丘多目的グラウンド 酒田市立泉小学校 遊佐町民スポーツ広場
3	主 管	飽海地区ソフトボール協会 酒田ソフトボール協会 遊佐ソフトボール協会
4	種別(種目)	小学生男子 小学生女子
5	参加資格	(1) スポーツ少年団に登録している3年生以上の小学生とする。 (2) チーム構成は単一チームであること。 (3) 各地区（各教育事務所）から選考されたチームであること。 (4) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入すること。
6	チーム編成	監督1名、選手15名。（ただし、コーチが必要ならば選手は14名）
7	競技規則	(1) 2009年オフィシャルソフトボールに準ずる。 (2) 投手―捕手間は10.67m、塁間は16.76mとする。 (3) 使用球はゴム検定2号球とし、使用バットは検定2号バットとする。 (4) その他特別ルールは別に定める。
8	競技方法	(1) 男女各 8チームを2ブロックに分け、各ブロック4チームによるトーナメント戦とする。 (2) 試合は7回とし、1時間を越えた場合、7回未満でも新しいイニングに入らない。ただし延長は9回までとし、それでも決しない場合は抽選で決定する。 (3) 3回以降で10点、5回以降で7点以上の差がある場合はコールドゲームとする。 (4) 男子チームへの女子の参加を認める。ただし、試合に出場できる人数は1試合常時3名以内とする。
9	表 彰	(1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。 (2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。
10	代表者会議	9時00分主会場、酒田市光ヶ丘多目的グラウンド本部席にて行う。
11	閉 会 式	競技終了後、試合場ごとに実施する。
12	参加申込	所定の様式により、5部（※1部参加者控え）作成し、8月28日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。
13	参加料	参加者1人400円（選手・監督・コーチ）
14	傷害の処置	試合中における傷害事故については、主催者、主管者は応急処置の他はその責任を負わないものとする。参加チーム、参加者はスポーツ安全傷害保険などに加入するようにお願いします。
15	そ の 他	(1) スポーツ少年団旗を持参すること。 (2) 金属製のスパイクの使用は禁止する。 (3) 各試合場ともグラウンドルールを定める。 (4) 出場チームは全員代表者会議まで集合のこと。 (5) 参加資格およびチーム編成については、各チームで責任を持つこと。 (6) 捕手は必ずプロテクター、マスク（スロートガードつき）を着用すること。打者・走者・コーチはヘルメットを着用すること。 (7) 第2・4試合のチームは、前の試合の3イニング終了時に先攻、後攻を決めるので、キャプテンはネット裏に集まること。 (8) 服装はチームごとに統一すること。 (9) 試合球は各チーム持ち寄りとする。その際、ボールには何も書いたりしないこと。 (10) ゴミ（弁当ゴミ等）や空缶は責任を持って持ち帰ること。
16	種目連絡先	飽海地区ソフトボール協会 相蘇 知芳

10 少年少女ソフトテニス競技実施要項

- 1 日 時 平成21年10月 3日（土） 【予備日 10月 4日（日）】
- 2 会 場 鶴岡市小真木原総合運動公園テニスコート
- 3 主 管 山形県ソフトテニス連盟 鶴岡地区ソフトテニス連盟
- 4 種別(種目) (1) 小学生男子個人戦 (3) 小学生女子個人戦
(2) 小学生男子4年生以下 (4) 小学生女子4年生以下の4種目とする。
- 5 参加資格 (1) スポーツ少年団に登録している小学生とする。
(2) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入すること。
- 6 参加数 全県オープン
- 7 試合方法 原則としてトーナメント方式による7回ゲームとする。
ただし、参加者数によっては予選リーグ戦・決勝トーナメント戦となることがある。
- 8 試合球 アカエムボール
- 9 競技規則 (財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックによる。
- 10 表彰 (1) 種目ごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) 種目ごと第3位まで賞状を授与する。
- 11 開始式 8時45分より競技会場で行う。
- 12 閉会式 競技終了後、競技会場で行う。
- 13 参加申込 所定の様式により、5部（※1部参加者控え）作成し、8月28日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。
- 14 参加料 参加者1人400円（選手・監督）
- 15 その他 (1) 用具・ウェアについては連盟公認のものを原則として使用する。
(2) シューズについて、テニスシューズ以外は認めない。
(3) ゼッケン着用のこと。（山形県ソフトテニス連盟公認のゼッケン）
(4) 悪天候の競技については、会場で決定する。
(5) ゴミや空き缶は責任を持って持ち帰ること。
- 16 種目連絡先 山形県ソフトテニス連盟 関 達郎

1 1 少年少女陸上競技実施要項

1 日 時 平成21年10月 4日（日） ・受 付 8時00分～
 ・開 会 式 9時00分
 ・競技開始 10時00分

2 会 場 山形県総合運動公園 ND ソフトスタジアム

3 主 管 山形陸上競技協会

4 種別(種目) 小学生男子 100M 1,000M 4×100MR 80MH
 走幅跳 走高跳 ソフトボール投げ
 小学生女子 100M 800M 4×100MR 80MH
 走幅跳 走高跳 ソフトボール投げ
 中学生男子 100M
 中学生女子 100M

5 参加資格 (1) スポーツ少年団に登録している4年生以上の小学生・中学生とする。
 (2) 一人1種目の出場とする。ただし、リレーを除く。
 (3) リレーチームは、単一スポーツ少年団をもって編成することを基本とする。
 ただし、単一スポーツ少年団での編成が困難な場合は、小学校学区内を範囲として複数
 のスポーツ少年団より編成することができるものとするが、チーム名は一つのもの
 に統一し、同じユニフォームを着用するものとする。また、リレーチームの選手は、
 小学生に限るものとする。
 (4) 各地区（各教育事務所）から選考されたチームであること。
 (5) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入すること。

6 競技方法 (1) 全天候舗装路では火傷の危険があるので、素足の競技参加は禁止する。
 (2) 100M、80MH、4×100MR、走幅跳、走高跳の5種目はスパイクシューズを使用してもよい。
 ただし、スパイクシューズによるケガのないよう十分指導の上、使用すること。（全
 天候用平行ピン、長さ9mm以内、本数11本以内とする。）
 (3) トラック競技予選の走路順、フィールド競技の試技順はプログラムの記載の順である
 トラック競技決勝の走路順は、本部抽選により決定し、招集所に貼り出す。
 (4) スタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。
 スターティングブロックは使用してもよい。
 (5) 80MH は下表の規定にて行う。

スタートから第1ハードル	高さ	インターバル	台数	最終ハードルからゴール
13m	70cm	7m	9台	11m

(6) リレー競技におけるテイクオーバーゾーン手前からの助走マーク（10Mの補助ゾーン）
 を使用してもよい。但し、走者が2つ以上のテープなどのマークをつけることは禁止
 する
 (7) 100M、4×100MR は予選と決勝を行う。80MH、1,000M、800M は予選タイムレースで順位
 を決定する。
 (8) 走幅跳は一人3回の試技とし、ベスト8はしない。
 (9) 走高跳の跳躍方法は、はさみ跳びとし、マットへは足からの着地を原則とする。（背、
 腰等から落下した場合は無効試技とする。）
 走り高跳の最初の試技の高さは、110cmとし、以後5cmずつバーを上げ、女子は
 125cm・男子は130cmになったら、3cm刻みにバーをあげる。同一の高さに挑戦でき
 るのは3回ずつとするが、同一の高さでなくとも3回続けて失敗した場合は失格とする。
 (10) ボール投げのボールとは、小学校ソフトボール1号（外周26.2～27.2cm、重さ136
 ～146g）を使用する。助走距離は、15m以内でやり投げの助走路を使用する。また、
 一人3回の試技とする。

(11) 招集時間（トラック競技は開始時刻20分前、フィールド競技は開始時刻30分前）を厳守すること。招集所は第4ゲート（第3コーナー外側）とする。

- 7 表彰 (1) 種目ごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) 種目ごと第6位まで賞状を授与する。
- 8 閉会式 閉会式は行わない。
- 9 参加申込 (1) 所定の様式により、5部（※1部参加者控え）作成し、8月28日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。
(2) 参加申込みは、別添の申込書に記入して申込む。
・申込書の書き方
ア 少年、少女、別々の用紙に記入する。
イ 個人申込書はリレーを除いてそれぞれ種目1名につき1枚を用いる。
ウ 申込書の自己記録、リレーの最高記録は必ず記入すること。
エ 一覧表は男子と女子に分けて色別の用紙を用いて記入する。単独種目とリレーの2種目に出場する選手は、出場種目の欄に2種目連記し、リレー欄に○印をつけること。
- 10 参加料 参加者1人400円（選手のみ）
また、参加についての選手の旅費や付き添いの経費は参加チームの負担とする。
- 11 その他 (1) ナンバーカードは山形陸上競技協会準備する。
(2) 参加者は、スポーツ安全傷害保険に加入済みであること。
(3) 監督・引率指導者は、参加選手、参加選手個々の保護者より参加承諾書を得ておくこと。
(4) 受付は8時00分から正面入り口付近で行い、その際、プログラムを受け取ること。受付後は、指定された場所に集合すること。（集合完了8時45分）
(5) ナンバーカードは競技終了後、陸上競技場正面入口内受付に必ず返却すること。
(6) 参加選手の輸送は、交通事故のないよう十分配慮すること。
(7) 競技中、監督・引率指導者・保護者等はグラウンドでの応援、写真撮影はしないこと。
(8) ゴミや空き缶は責任を持って持ち帰ること。
(9) 監督会議は開会式終了後、本部前で行うので必ず参加すること。
(10) 少年団の受付のほかに、招集場所での種目毎の受付を必ず受けること。
（毎年時間に遅れて失格するチームがあります。）
(11) リレーオーダー用紙は、予選においては選手受付時に受付場所で、決勝においては競技者係（選手招集所）で受け取り、いずれもリレー競技開始時刻の60分前までに競技者係へ提出すること。
(12) 中学生の記録は、参考記録とする。
- 12 種目連絡先 山形陸上競技協会 斎藤 隆史

1 2 少年少女体操競技実施要項

- 1 日 時 平成21年10月 3日（土） 8時30分～
- 2 会 場 酒田市国体記念体育館大アリーナ
- 3 主 管 山形県体操協会
- 4 種別(種目) 体操競技（男女）
- 5 チーム編成 (1) 各スポーツ少年団から男女1～2チームの出場とする。
(2) 1チームは監督1名、選手6名以内、審判員1名とし、補充選手1名を認める。
(3) 各地区（各教育事務所）から選考されたものとする。
(4) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入すること。
- 6 選手権 男女個人総合選手権・種目別選手権

7 競技種目と競技規則

性別	種 目	器 具 寸 度	難 度
男	ゆ か	正規通り	5 技
	円 馬	ジュニア用	10回の旋回を行う（落下の場合も10回行う）
	跳 馬	1m10cm	
	鉄 棒	2m45cm	5 技
女	跳 馬	1m10cm	
	平 均 台	正規通り	5 A 難度
	段 違 い 平 行 棒	正規通り	5 A 難度
	ゆ か	正規通り	5 A 難度

- ※ 採点間の練習を認める。
- ※ タイム減点はしない。
- ※ 危険防止のためエバーマットの使用を認める。

- 8 競技方法 (1) 男子は、ゆか・円馬・跳馬・鉄棒の4種目自由演技を実施する。
(2) 女子は、跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆかの4種目自由演技を実施する。
(3) 個人総合の順位は男女とも4種目の合計点数により決定する。
(4) 種目別の順位は種目毎の得点により決定する。
- 9 表彰 (1) 男女とも個人総合、種目ごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) 男女とも個人総合6位まで、種目ごと各学年第3位まで賞状を授与する。
- 10 表彰式 競技終了後、会場で実施する。
- 11 参加申込 所定の様式により、5部（※1部参加者控え）作成し、8月28日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。
- 12 参加料 参加者1人400円（選手・監督）
- 13 その他 (1) 出場選手は各自ゼッケンを作成し、ユニフォームの背につける。
サイズは縦10cm・横15cm 男子は白地に黒字、女子は白地に赤字とする。
(2) ユニフォームは体操競技にふさわしいものとする。
(3) 男女ともシューズは体操用以外使用できないが、素足でもよい。
(4) ゴミや空き缶は、責任を持って持ち帰ること。
(5) 終了後に全員で掃除を行ないますので、ひとり1枚の雑巾を持ってきてください。
- 14 種目連絡先 星川 恵美

13 少年少女空手道競技実施要項

- 1 日 時 平成21年10月 4日（日） 9時30分～（開始式） 競技開始 9時50分～
- 2 会 場 山形県立天童高等学校体育館
- 3 主 管 山形県空手道連盟
- 4 種別(種目) 小学生男子・女子 個人戦（組手・形）・団体戦（形）
但し、個人形、団体形、個人組手の重複エントリーは認めない。
- 5 参加資格 (1) スポーツ少年団に登録している4年生以上の小学生とする。
(2) チーム編成は単一チームであること。
(3) 各地区（各教育事務所）から選考されたチームであること。
(4) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入すること。
- 6 チーム編成 男女とも、監督1名・コーチ1名・選手23名（形団体戦補欠含む）以内とする。
- 7 競技規則 全日本空手道連盟競技・審判規定及び細則による。
- 8 競技方法 (1) 形競技 フラッグ制のトーナメント戦を行う
1回戦と2回戦は異なる形を行い、それ以降は同じ形でも異なる形でもどちらでも良い。
（平安初段～五段、ゲキサイ第一、第二、全空連第一指定形から選定する事）
但し、一部1回戦があるトーナメントの場合、1回戦と2回戦は同じ形でも良いが、3回戦は異なる形をしなければならない。（形の必要数は2）
(2) 組手競技
ア 組手は男女とも各チーム5名以内の個人戦とし、4年の部、5・6年の部（男子の部は各学年別）とする。
イ 試合はトーナメント制で実施する。
ウ 選手は、ニューメンフォー、拳サポーター、ボディープロテクター、安全カップ（男子のみ）着用のこと。着用なきものは、失格とする。
(3) その他
メガネをはずして演武のこと。女子は白のTシャツ（無地）とする。
- 9 表 彰 (1) 種目ごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) 団体第3位、個人形第5位、組手は3位まで賞状を授与する。
- 10 閉 会 式 競技終了後、競技会場で行う。
- 11 参加申込 所定の様式により、5部（※1部参加者控え）作成し、8月28日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。
- 12 参加料 参加者1人400円(選手・監督・コーチ)※監督が男女2チームを兼任する場合は1名分
- 13 そ の 他 (1) 選手は、白無地の道着を着用のこと。
(2) ゴミや空き缶は責任を持って持ち帰ること。
- 14 種目連絡先 山形県空手道連盟 大武 政通

14 少年少女レスリング競技実施要項

- 1 日 時 平成21年10月 4日（日） 9時30分～ （開始式）
- 2 会 場 山形県立山形南高等学校レスリング場
- 3 主 管 山形県レスリング協会
- 4 種別(種目) 小学生男女
中学生男女（個人戦のみ）
- 5 参加資格 (1) スポーツ少年団に登録していること。
(2) 各地区（各教育事務所）から選考されたチームであること。
(3) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入すること。
- 6 競技規則 全国少年レスリング連盟規定による。
- 7 競技方法 (1) フリースタイルのみ行う。
(2) 時間は、2分：30秒：2分の2Pとする。
(3) 学年別、体重制のトーナメント戦とする。
- 8 表彰 (1) 種目ごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) 団体・個人は第3位まで賞状を授与する。
- 9 開始式 9時30分より競技会場で実施する。
- 10 閉会式 競技終了後、競技会場で実施する。
- 11 参加申込 所定の様式により、5部（※1部参加者控え）作成し、8月28日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。
- 12 参加料 参加者1人400円（選手・監督）
- 13 その他 (1) ユニフォームは赤・青のツリパンとし、安全確保のためヘッドガードを着用するものとする。
(2) ゴミや空き缶は責任を持って持ち帰ること。
- 14 種目連絡先 山形県レスリング協会 中川 広幸

15 少年少女相撲競技実施要項

- 1 日 時 平成21年10月10日（土） 10時00分～ （開始式）
- 2 会 場 舟形町立猿羽根山相撲場
- 3 主 管 山形県相撲連盟
- 4 種別(種目) 小学生男子団体戦 小学生男子個人戦 中学生男子個人戦
小学生女子団体戦 小学生女子個人戦 中学生女子個人戦
- 5 参加資格 (1) スポーツ少年団に登録している小学3年生以上中学3年生までとする。
(2) チーム構成は単一チームであること。
(3) 各地区（各教育事務所）から選考されたものであること。
(4) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入すること。
- 6 チーム構成 (1) 男子は監督1名、選手7名（先鋒 二陣 中堅 副将 大将 選手2名）とする。
(2) 女子は監督1名、選手4名（先鋒 中堅 大将 選手）とする。
(3) 団体戦は学年に関係なく小学生のみで編成する。
(4) 個人戦は学年別とする。但し、中学生は学年オープンとする。
(個人戦のみでも参加できます。但し、監督も明記すること。)
(監督会議において、団体戦のメンバー変更した場合は、メンバーをはずれた選手は個人戦には出場できません。但し、競技中の変更はこの限りではない。)
- 7 競技規則 日本相撲連盟及び日本女子相撲連盟競技規定に準じ、小中学生の場合における申し合わせ事項による。
- 8 競技方法 団体戦は予選ブロックリーグ戦を行い、上位チームによる決勝トーナメント戦とする。
(3位決定戦は行わない) 但し、参加チーム数によってはこの限りでない。
個人戦は学年別トーナメント戦とする。但し、中学生は学年オープンでリーグ戦を行う。
(参加選手数によってはこの限りでない。)
- 9 表 彰 (1) 種目ごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) 団体戦は第3位、個人戦は第6位まで賞状を授与する。
- 10 開始式 10時00分より競技会場で実施する。
- 11 閉会式 競技終了後、競技会場で行う。
- 12 参加申込 所定の様式により、5部（※1部参加者控え）作成し、8月28日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。
- 13 参加料 参加者1人400円（選手・監督）
- 14 その他 (1) 監督会議を9時30分より、競技会場で実施する。
(2) 選手は必ず団体名ゼッケンをまわし前部に着用すること。
(3) 女子については、Tシャツ・短パンを着用し、必ずまわし着用すること。
(4) つめは短く切って出場すること。
(5) ゴミや空き缶は責任を持って持ち帰ること。
- 15 種目連絡先 山形県相撲連盟 荻野 一美

16 少年少女トランポリン競技実施要項

- 1 日 時 平成21年 9月27日 (日)
- 2 会 場 上山市体育文化センター
- 3 主 管 山形県スポーツ少年団トランポリン競技協議会
- 4 種別(種目) **個人競技**
①小学校低学年の部 (男女別) (小学生以下を含む)
②小学校高学年の部 (男女別)
③中学生の部 (男女別)
(1) 全員が第1自由、第2自由競技を実施し合計点により順位を決定する。
(2) 難度点に制限はないが、開脚、閉脚、抱え跳びは各1回までとする。2回以上で演技した場合は2回目実施前の種目まで有効とする。
(3) 服装は社団法人日本トランポリン協会競技規定のものを着用すること。Tシャツ、ジャージは不可。
- シンクロナイズド**
①学校低学年の部 (小学生以下を含む)
②小学校高学年の部
③中学生の部
(1) 各クラス1回の自由演技を行い、順位を決定する。
(2) 他の団体との混成組でも可能。
(3) 服装は社団法人日本トランポリン協会競技規定のものを着用し、同一の試合着を着用すること。
- 団体競技** 各クラス別成績上位3名の合計点で、順位を決定する。
- 5 器 具 ラージサイズトランポリン (社団法人日本トランポリン協会検定品)
- 6 参加資格 (1) 山形県スポーツ少年団に登録し、年間を通して活動している中学生以下の者とする。
(2) 他の種目の交流大会に出場するものは参加できない。
(3) 各支部 (教育事務所) から選考された選手とする。
(4) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入すること。
- 7 表 彰 (1) 種目ごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) 種目ごと賞状を授与する。
団 体 各クラス別1位～3位 男女別
個 人 各クラス別1位～6位 男女別
シンクロナイズド 各クラス別1位～3位
最高演技点賞・最高難度点賞・最優秀選手賞
- 8 参加申込 所定の様式により、5部 (※1部参加者控え) 作成し、8月28日 (金) まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。
- 9 参加料 参加者1人400円 (選手のみ)
- 10 その他 ゴミや空缶などは、責任を持って持ち帰ること。
- 11 種目連絡先 山形県スポーツ少年団トランポリン競技協議会 齋藤 武司